

# Windows® 10.1 インチタブレット型PC



## 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立  
ててください。

- ※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- ※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- ※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございましてご了承ください。
- ※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

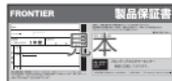
# 目次

はじめに	3	設定	22
安全上のご注意	4	設定画面を開く	22
使用上のご注意	8	システム	23
各部名称	10	更新とセキュリティ	23
本体とキーボードの接続	13	外部機器との接続	24
本体とキーボードの接続	13	microSDメモリーカードを使う	24
充電する	14	ヘッドフォン端子に接続する	24
接続して電源を入れる	14	USBポートを使う	25
電源操作	15	HDMI端子に接続する	25
電源操作	15	トラブルシューティング	26
セットアップ	16	主な仕様	28
セットアップ(初期設定)	16	アフターサービス	30
基本操作	17	保証規定	32
スタート画面(デスクトップモード)	17	修理規定	36
スタート画面(タブレットモード)	18		
アプリの操作	19		
ネットワーク設定	20		
明るさの調整	21		
バッテリー節約	21		
ボリューム調整	21		

## ■セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になったり、若干異なる場合があります。

 本体 キーボード USB変換ケーブル 専用ACアダプター 取扱説明書 保証書

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。



**警告**

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



**注意**

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1: 重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3: 物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

<p>指示する行為の強制 (必ずしなければならないこと) 禁止</p>	<p>水がかかる場所で使用したり、水にぬらしてはいけないこと 水ぬれ禁止</p>	<p>ぬれた手でさわらないこと ぬれ手禁止</p>
<p>分解しないこと 分解禁止</p>	<p>指示する行為の強制 (必ずしなければならないこと) 指示</p>	<p>電源プラグを抜くこと 電源プラグを抜く</p>

## 警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
  - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
  - ・本製品内部に水や異物が入った場合
  - ・本製品を落とした場合
  - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

 警告



水ぬれ  
禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手  
禁止

- ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や調整、修理はサポートセンターにご依頼ください。



禁止

- テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。



禁止

- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



指示

- 次の場所では電源をお切りください。
  - ・満員電車の中など混雑した場所
  - ・病院内や医療機器のある場所
  - ・航空機内
 電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



指示

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。

 警告


指示

○充電電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。



禁止

○ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

○下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。

- ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
- ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

 注意


指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因となります。



禁止

○タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先のがったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合は他の電気機器からできるだけ離してください。

## ⚠ 注意



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



指示

○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



指示

○本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。  
○使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



指示

○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。  
○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。  
○電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。  
○本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。他の製品に使用しないでください。また、本製品付属のAC電源アダプター以外のAC電源アダプターは使用しないでください。  
○電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。  
○お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。  
○端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。  
○USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。  
○AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。  
○水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。  
○AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。  
○電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。

## ■ 電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技通マー~~ク~~」が本製品のシールに表示されています。
- 本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

## ■ 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

## ■ 電波障害に関するご注意

- 本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
  - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
  - ・ケーブルは付属のものを使用してください。

## ■ お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

## ■ 結露(つゆ付き)に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
  - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
  - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
  - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
  - ・湿気の多い場所で使用した時。
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2~3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

## ■ 青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

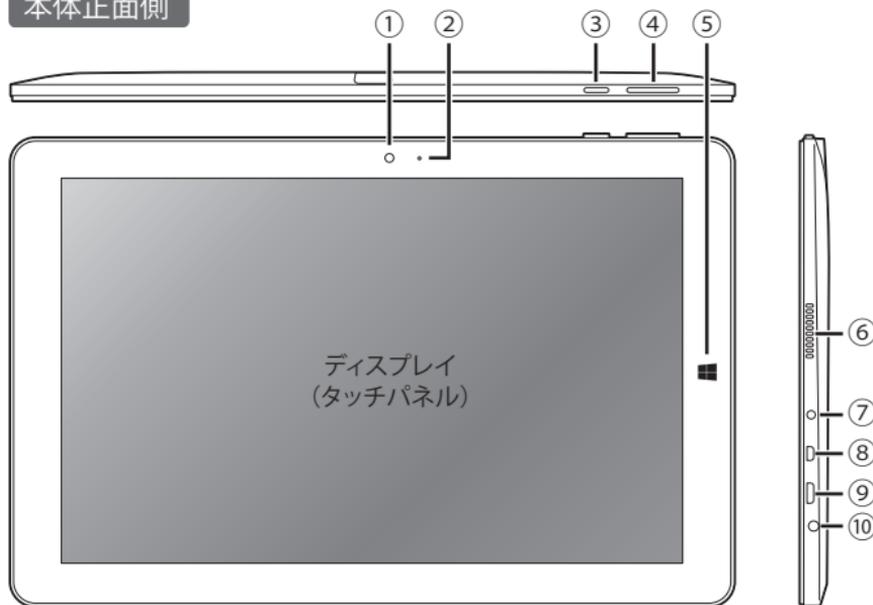
- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

## ■ 日本国内専用

- 本製品の使用は日本国内のみとなります。海外では電源電圧等が異なりますのでご使用になれません。

# 各部名称

## 本体正面側



### ① カメラ (前面)

- ② 充電インジケータ  
充電中はランプが点灯します。完了すると消灯します。

### ③ 電源ボタン

- ④ 音量調節ボタン  
「+」側を押してボリュームアップ「-」側を押してボリュームダウンします。

### ⑤ Windowsボタン

アプリ実行中にボタンを押すとスタート画面に移動します。スタート画面からはアプリを切り替えたりデスクトップに移動します。

### ⑥ 内蔵スピーカー

両側面に配置されています。

### ⑦ DC端子 (電源入力端子)

付属のAC電源アダプターを接続して充電します。

### ⑧ microHDMI出力端子

microHDMIケーブル(市販品)を接続します。

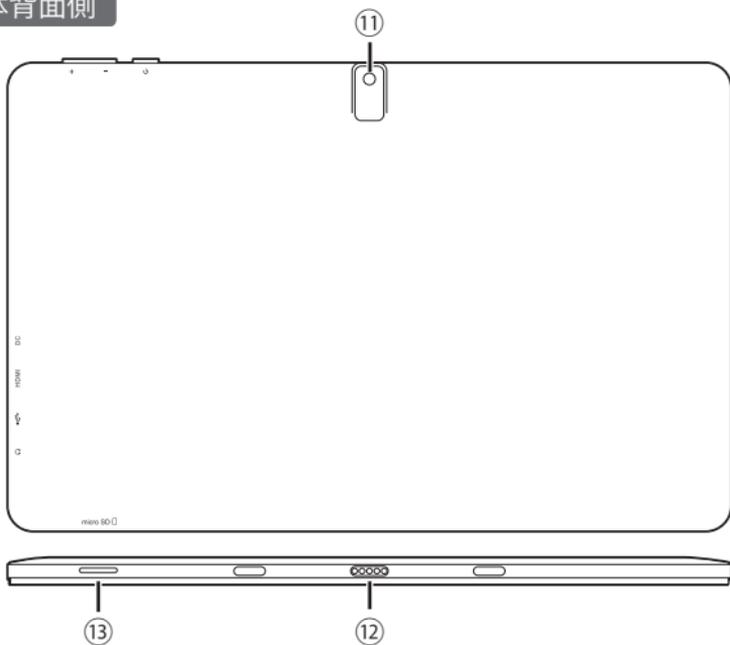
### ⑨ microUSBポート

microUSBケーブル(市販品)を接続します。

### ⑩ ヘッドフォン端子

市販品のヘッドフォンやイヤフォンを使用する際にこの端子に接続します。

## 本体背面側



### ⑪ カメラ(背面)

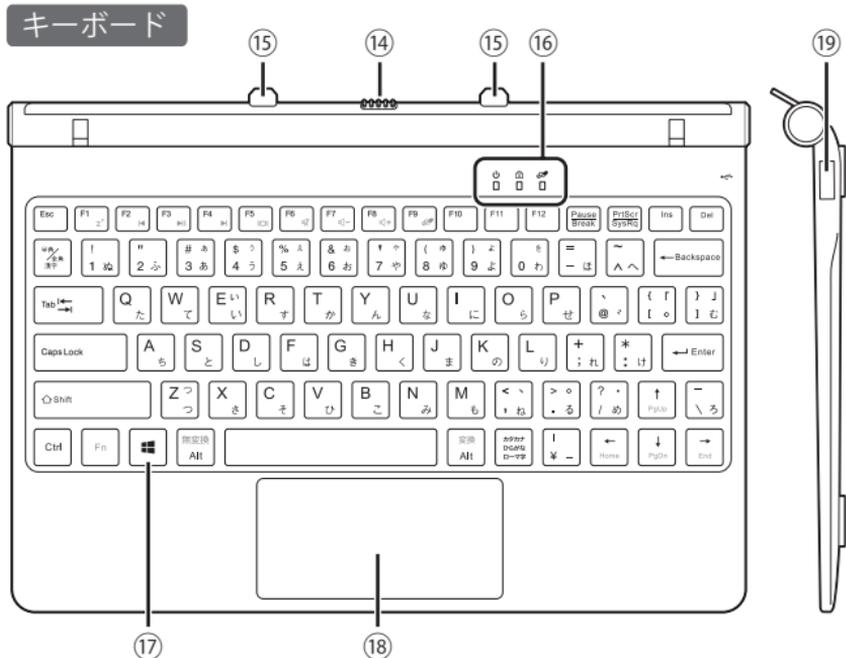
### ⑫ キーボード接合部

本体の底面をキーボードのガイドピンに差し込むと、マグネットで吸い付くようにセットされます。接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

### ⑬ microSDメモリーカードスロット

SDカード(市販品)をセットしデータを保存したり、再生することができます。

# 各部名称



## 14 キーボード接合部

## 15 ガイドピン

本体とキーボードをドッキングするコネクタです。

## 16 インジケーター

電源、キャップスロック、タッチパッドロックの状態を点灯で知らせます。

## 17 Windowsボタン

## 18 タッチパッド

指でマウスのように使用できます。タップしたりドラッグして各操作を行います。

## 19 USB2.0ポート

# 本体とキーボードの接続

## 本体とキーボードの接続

本体底面の2か所の穴に、キーボードのガイドピンを差し込みます。マグネットで吸い付くようにセットされます。

※接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

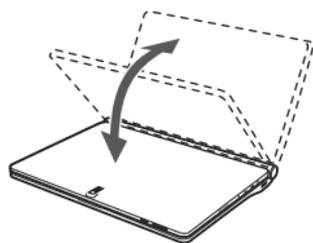


## キーボードを折りたたむ/展開する

接続したキーボードは、右図のように折りたたんだり、展開したりできます。

※キーボードを展開する場合、本体とキーボードの角度はおよそ120度までです。無理に広げようとするすると破損する可能性がありますので、ご注意ください。

※本体とキーボードはマグネットで接続されています。接続された状態で、持ち運ぶと抜け落ちる可能性がありますのでご注意ください。



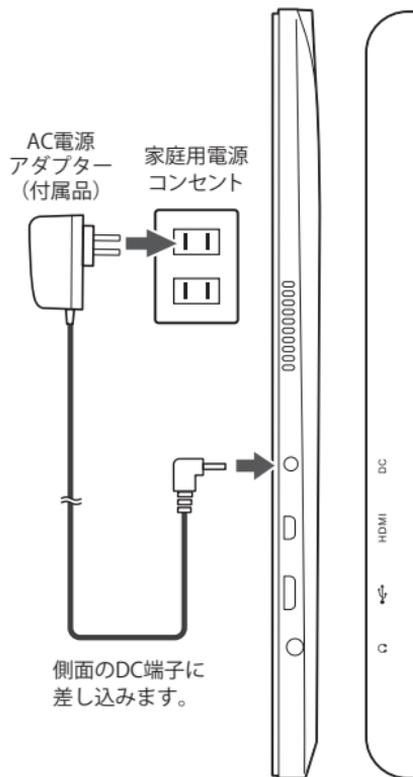
# 充電する

## 接続して電源を入れる

- ① 付属のAC電源アダプターを電源コンセント、またはOAタップに差し込みます。
- ② もう片方の端子を本製品側面のDC端子(電源入力端子)に差し込みます。
- ③ 電源ボタンを長押しします。本製品に電源が入り、セットアップが始まります。

## 充電する場合

- ※本製品を充電する場合も、電源がオフの状態と同様の接続をします。充電中はインジケーターが点灯します。完了すると消灯します。
- ※充電中の使用はバッテリーの発熱や寿命を縮める要因になる場合があります。



# 電源操作

## 電源操作

### 【電源オン】

電源ボタンを数秒押し続けて離します。

※何も起こらない場合は、充電が必要な可能性があります。電源アダプターを接続して充電後もう一度電源ボタンを押します。

### 【スリープ】

電源ボタンを短く押し続けて離します。

または、スタートメニューの「電源」を選択して、「スリープ」を選択します。

### 【スリープの解除】

電源ボタンを短く押し続けて離します。

※ロック画面が表示されたら下端から上にスワイプします。

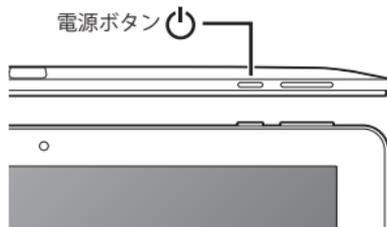
※スリープの時間が長いとパスワードの入力を求められる場合がありますので、サインインしてください。

### 【シャットダウン(電源オフ)】

スタートメニューの「電源」を選択して「シャットダウン」を選択します。

### 【再起動】

スタートメニューの「電源」を選択して「再起動」を選択します。



▼スタートメニューは「Windows ボタン」を押すと表示されます。



## セットアップ(初期設定)

初めて電源をオンにするとセットアップが実行されます。

### ① ネットワークに接続する

ワイヤレスネットワークに接続する場合は、接続するネットワークを選択して、ネットワークセキュリティキーを入力して「次へ」をクリックします。接続しない場合は「この手順をスキップする」をクリックします。

### ② 簡単設定する

「すぐに使い始めることができます」の画面が表示されます。通常は「簡単設定を使う」をクリックします。

### ③ アカウントを作成する

アカウントの作成には2つの方法があります。

#### ○Microsoftアカウントを作成する

ネットワークに接続していない場合はMicrosoftアカウントは作成できません。Microsoftアカウントを設定した場合は、OneDriveの設定画面が表示されます。機能を使う場合は「次へ」をクリックします。使わない場合は「既定では、新しいファイルをこのPCにのみ保存」をクリックします。

#### ○ローカルアカウントを作成する

「このPC用のアカウントの作成」の画面が表示されます。ユーザー名、パスワードなどを入力し「次へ」をクリックします。

### ④ セットアップの完了

最後の処理が実行された後、Windows10が起動します。

## スタート画面(デスクトップモード)

スタートボタンをタップするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

### 【デスクトップモードの場合】



スタートボタンをタップするごとにメニュー画面がオン/オフになります。

アクションセンターアイコンをタップして表示されるパネルから「タブレットモード」をタップするとモードを切り替えることができます。



## スタート画面(タブレットモード)

### 【タブレットモードの場合】



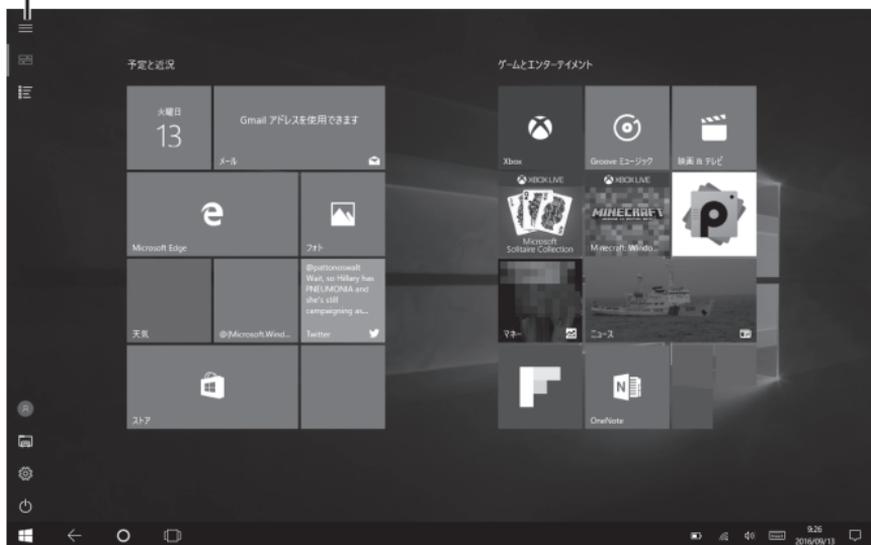
クリックするとアイコンの名称が表示されます。



タイル型でアプリが表示されます。



すべてのアプリをテキスト表示します。



※タブレットモードではストアアプリが全面表示になります。

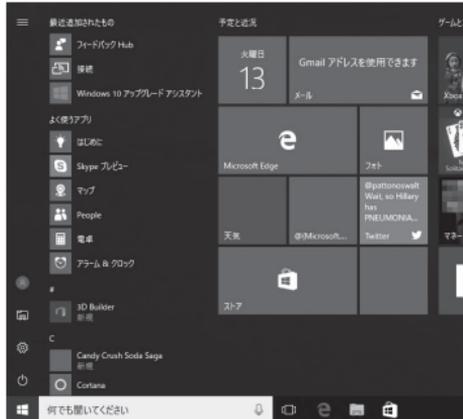
## アプリの操作

### 【アプリを開く】

スタート画面のタイル表示のアプリはクリックすると開くことができます。

すべてのアプリは名前順で一覧が表示されます。スライドさせて選択します。下の方にあるアプリを選択する場合は、頭文字をクリックすると頭文字一覧画面が現れますので、そこから頭文字を選択します。

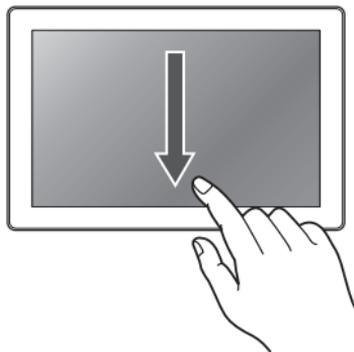
表示されたアプリを長押しすると「スタート画面にピン留めする」か「タスクバーにピン留めする」を設定することができます。



### 【アプリを閉じる】

アプリの右上隅にある「×」閉じるアイコンをタップします。

タブレットモードのストアアプリの場合は、右上に指を移動すると「×」が表示されるのでタップします。または、画面の上端から画面下までスワイプすると終了します。



## ネットワーク設定

### 【Wi-Fiの設定】

- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとネットワーク設定の画面が開きます。
- ② Wi-Fiのアイコンをオンにして、周囲のネットワークの中から接続するネットワークをタップします。
- ③ 「自動的に接続」にチェックを入れ「接続」をタップします。指示が表示されたら「ネットワークセキュリティキー(パスワード)」を入力して、「次へ」をタップします。「接続済み」と表示されたらネットワーク設定は完了です。

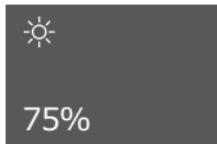
※ネットワーク設定は、スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」から設定することもできます。

※WPS、AOSSなどの機能がついた無線LANルーターの場合、無線LANルーター側の操作で簡単に接続できる場合がございます。詳しくはお使いのルーターメーカーにお問い合わせください。



## 明るさの調整

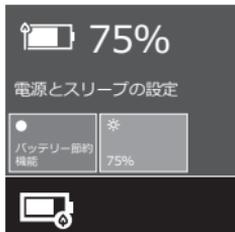
- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとクイックアクションが表示されます。
- ② 明るさ設定のパネルをタップするごとに、25%→50%→75%→100%の4段階で画面の明るさを変更します。



※「設定」のレベル調整からは、1%単位で変更することができます。

## バッテリー節約

- ①  タスクバーのこのアイコンをタップするとクイックアクションが表示されます。
- ② 「バッテリー節約機能」をタップすると、節電効果がオンになります。
- ③  タスクバーのこのアイコンをタップするとバッテリーの残量が確認できます。
- ④ 「電源とスリープの設定」をタップして「設定画面」から電源やスリープの詳細な設定ができます。



## ボリューム調整

- ①  タスクバーにあるサウンドアイコンをタップして、ボリュームスライダーを調整します。

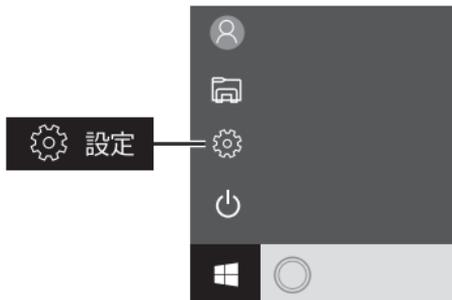


または、本体上面の「音量調節ボタン」の「+」側を押すことでボリュームアップできます。「-」側でボリュームダウンできます。

## 設定画面を開く

スタートメニューの「設定」をクリックすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリーをクリックして目的の設定項目に入っていきます。

また、画面中央の検索ボックスを使って設定項目を探すこともできます。



## ☒ システム

本製品のディスプレイやバッテリー、ストレージなどを設定します。

## 🔄 更新とセキュリティ

### ◆ Windows Update

お使いのデバイスの最新状態を確認できます。また、「更新プログラムのチェック」をクリックすると最新の更新プログラムを確認することができます。通常は自動的にインストールされます。

### ◆ Windows Defender

マルウェアを検出し、インストールされて実行されることを防ぐ「リアルタイム保護」やより強固な保護のためにセキュリティ問題を送信する「クラウドベース保護」などの設定がオンになっています。

### ◆ 回復

「このPCを初期状態に戻す」でWindowsを再インストールするか、「PCの起動をカスタマイズする」を実行することができます。

※本製品のパフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSはできる限り最新のバージョンにアップグレードすることをおすすめいたします。

※本製品のOSは出荷時の最新バージョンをインストールしておりますが、OSのバージョンアップの都合により本書記載の内容と異なる場合があります。ご了承ください。

# 外部機器との接続

## microSDメモリーカードを使う

- ① 本体の電源をオフにして、裏返します。
- ② microSDメモリーカード(市販品)の挿入方向を確認し、microSDメモリーカードスロットにセットします。



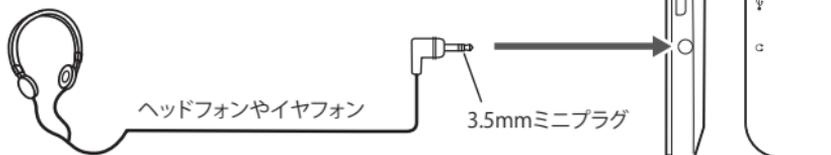
- ③ 電源をオンにします。microSDメモリーカードが自動的に読み込みされます。

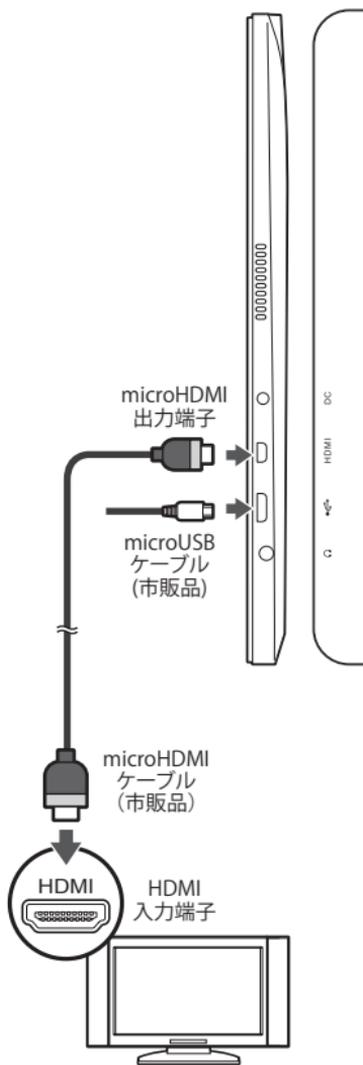
取り外す時は……

- ① microSDメモリーカードを取り外す時は、本体の電源をオフにします。
- ② microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込むと、カードの頭が少し出てきます。カードの端をつまみ、まっすぐに引き抜きます。

## ヘッドフォン端子に接続する

- 本体のヘッドフォン端子に、お手持ちのヘッドフォンやイヤフォンを接続して音声を聴くことができます。  
※事前に音量を下げてから接続してください。





## USBポートを使う

- 本製品にはキーボードと合わせて2つのUSBポートがあります。それぞれの規格の端子を正しく接続してください。

## HDMI端子に接続する

- ① 本体のmicroHDMI出力端子と、テレビのHDMI入力端子を、microHDMIケーブル(市販品)で接続します。
- ② テレビの映像入力をHDMIモードに切り替えます。
- ③ スタートメニューのアプリ一覧から「Windowsシステムツール」→「コントロールパネル」をクリックします。
- ④ 「ハードウェアとサウンド」→「サウンド」をクリックします。「再生」タブのテレビアイコンを選択し、「規定値に設定」ボタンをクリックし、最後に「OK」をクリックします。  
 ※この設定を行なうと、本製品から音声は出力されなくなります。  
 ※HDMI機能のご使用時には、表示解像度をモニター側の設定か、または本体側の設定によって適した解像度に変更して頂く必要があります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

# トラブルシューティング

●故障かなと思ったら、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>○AC電源アダプターはしっかり接続されていますか？差し込みを確認してください。</li><li>○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。</li><li>○プログラムの異常で電源を制御するコントローラーが停止している可能性があります。電源ボタンを約10秒間押し続けて強制的にシャットダウンしてから、再度電源をオンにしてください。</li></ul>
起動に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"><li>○初めて起動する場合や、電源オフの状態から起動するときは、起動に時間がかかる場合があります。</li></ul>
画面がすぐ消える/暗くなる	<ul style="list-style-type: none"><li>○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフ(スリープ)になります。</li><li>○画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とスリープ」で時間を変更します。 画面がオフ(スリープ)になるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消耗が早くなります。</li></ul>
動作が遅くなった/動作が不安定になった	<ul style="list-style-type: none"><li>○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。</li><li>○本製品の動作が遅くなったり、不安定になった場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。</li><li>○動作が不安定な場合、本製品のデータ保存領域がいっぱいになっている可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。</li></ul>
本体の向きを変えても画面が回転しない	<ul style="list-style-type: none"><li>○画面の自動回転が無効になっている場合はアクションセンターの「回転ロック」を解除してください。</li><li>○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。</li></ul>

<p>タッチパネルが意図したように動作しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タッチパネルにタッチしている時間、位置、操作する早さなど、いろいろ試してみてください。</li> <li>○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフにしてから、再度電源を入れてください。</li> </ul>
<p>日付、時計がリセットされている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内蔵充電電池が極端に消耗すると、日付、時計がリセットされることがあります。内蔵充電電池を充電し、設定から日付、時計を再度設定してください。</li> </ul>
<p>microSDメモリーカードが読み込まれない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○microSDメモリーカードが正しくセットされているか確認してください。先の細い棒状のものを使って抜き差しすると確実にセットしやすくなります。</li> <li>○microSDメモリーカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。</li> </ul>
<p>ファイルの再生が始まらない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○メディア(microSDメモリーカードなど)が正しくセットされているか確認してください。</li> <li>○本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性があります。種類を確認してください。</li> </ul>
<p>音が出ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タスクバーのスピーカーをタップして音量を確認してください。ミュート(消音)になっている場合は解除します。</li> <li>○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声が出ない場合があります。</li> </ul>
<p>選択した言語で表示されないアプリがある</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。</li> </ul>
<p>Wi-Fiネットワークに接続できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Wi-Fiがオフの場合はタスクバーから「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。</li> <li>○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。</li> </ul>

# 主な仕様

## ■本体

型番	FRT110P	
OS	Windows 10 Pro Anniversary Update 64bit	
CPU	インテル® Atom™ x5 (Z8350) クアッドコア・プロセッサ 1.44GHz~1.92GHz	
GPU	インテル® HD グラフィックス	
メモリ	2GB	
ストレージ	32GB	
ディスプレイ	10.1インチIPS液晶モニター・LEDバックライト	
画面解像度	800 × 1280	
無線LAN	IEEE 802.11 b/g/n	
Bluetooth®	Bluetooth® 4.0	
端子・スロット	microUSB 2.0 端子・microHDMI出力端子・3.5mmヘッドフォン出力端子・ microSDメモリーカードスロット	
カメラ	前面カメラ：200万画素 背面カメラ：500万画素	
センサー	Gセンサー	
スピーカー	内蔵ステレオスピーカー 1W 8Ω ×2	
マイク	内蔵マイク	
対応メディア	microSDメモリーカード・USBメモリ (最大32GB対応)	
電源	AC電源アダプター	AC100-240V~ 50/60Hz)
	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電電池 (6000mAh/3.7V) 充電時間：約4時間 (電源オフ/AC電源アダプター充電) 連続使用可能時間：最大 約5時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
	消費電力	標準時：約5W / 最大時：約10W / スリープ時：約0.12W
使用環境	温度：5~40℃・湿度：最大85% (結露なきこと)	
外形寸法 (本体のみ)	(W)約252 × (D)約11 × (H)約166mm (突起部除く)	
質量 (本体のみ)	約533g	
生産国	中国	

## ■キーボード

接続方式	マグネットタイプ5ピン
キー数	82キー(日本語配列)
キータイプ	パンタグラフ
端子・スロット	USB 2.0 端子
外形寸法(キーボードのみ)	(W)約254 × (D)約179 × (H)約21mm(突起部除く)
質量(キーボードのみ)	約527g

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

※ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生できない場合があります。

※本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。

※Windows OS(アプリ等含む)に関してはサポート対象外となります。

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Intel、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Intel Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

※Bluetoothは米国内におけるBluetooth SGI Inc.の登録商標または商標です。

※コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。

※メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生できない場合があります。

※microSDメモリーカードは別売となります。

※その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

## ■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

## 重要

本製品のお買い上げ時に付属しているOS以外のご利用についてはサポートいたしかねます。  
ご自分でOSを変更された場合は、当社では動作保証はいたしません。

トラブルが発生した場合は、当社ホームページをご覧になってお調べください。  
それでもトラブルが解消されない場合は、フロンティアカスタマーセンター  
☎ 0800-100-5046までご連絡ください。

## 保証書

修理規定をご確認のうえ、表面の所定の場所に必要事項をご記入ください。保証書は  
修理や電話サポートを承る際に必要です。レシート等と大切に保管してください。

FRONTIER 製品保証書

※保証書は、本製品が故障した際に修理を受けるための権利を主張するものではありません。  
保証期間中に発生した故障は、本製品に起因するものと見做され、修理は保証期間内または  
フロンティアカスタマーセンターまでご連絡ください。修理も保証ではありません。

名前:

住所:

製品情報:

保証期間: **1年間**

フロンティアカスタマーセンター  
電話:

※フロンティアPCワランティにご加入の  
場合、加入証・特約条項が付属いたします。  
ご確認の上、大切に保管してください。

## 使用上のお願い (必ずお読みください)

### ご確認ください

- 当社製品をご使用いただく場合、当社の各種規定にご同意いただいたものとします。
- 当社は「保証規定」にそってサービスを提供いたします。
- 最新の規定は、当社ホームページにて公開しています。

### ご注意ください

- 同梱されている専用ACアダプターは本製品以外ではご使用いただけません。

## お問い合わせ先は

### インターネットサポートページ

●FRONTIER製品の情報がご確認いただけます

<http://www.frontier-direct.jp/support/>

### フロンティアカスタマーセンター

●操作方法や修理前のご相談はこちら

 **0800-100-5046**

営業時間 10:00～19:00 (定休日: 年末年始・当社指定定休日)

### Web修理受付

●修理のご依頼はこちら

<http://www.frontier-direct.jp/sa/>

#### フロンティアリペアセンター

営業時間 9:00～18:00 (定休日: 土・日・祝祭日・年末年始・当社指定定休日)

修理品の送付先

〒742-0021 山口県柳井市柳井5984-1

フロンティアリペアセンター

修理中の製品についてのお問い合わせはこちら  **0120-248-555**

携帯電話からのご確認はこちら

<http://www.frontier-direct.jp/st/>

# 保証規定

本規定は、インバースネット株式会社（以下「当社」といいます）が製造及び販売した商品（以下「製品」といいます）の保証範囲を定めるものです。いかなる場合であっても本規定の範囲を越えて、製品の保証を提供することはありません。また、製品を購入又は使用される方（以下「お客様」といいます）が当社に保証を求める場合、本規定に同意いただいたものとみなします。同意いただけない場合は、当社は電話などの対応を含む保証を提供いたしかねます。

## 第1条 製品を構成する部品の区分

製品を構成する部品には、製品を構成するハードウェアと、製品上で動作するソフトウェアに大別されます。また、ハードウェアは消耗部品と有寿命部品に区別されます。

### 1. ハードウェアとソフトウェア

#### (1) ハードウェア

製品を構成するケース（筐体）、電源装置、基板類、ドライブ類、モニター、キーボード、マウスなど電子、機械部分の総称です。

#### (2) ソフトウェア

ハードディスクなどの記憶装置内に保存されたオペレーティングシステムを含む、アプリケーションやデータ類の総称です。

### 2. 消耗部品と有寿命部品

製品には消耗部品、有寿命部品、それ以外の部品が含まれています。消耗部品や寿命部品は定期、不定期に交換が必要となりますが、それ以外の部品にも寿命があります。また、各部品の交換時期は、使用状況や使用環境などによって変動します。

#### (1) 消耗部品

消耗部品は、お客様ご自身で購入及び交換を行っていただく部品です。

- ・CD-R や DVD-R などの各種メディア類。
- ・乾電池、BIOS 情報保持用電池、容易に取り外し可能な蓄電池全般。
- 但し、製品の内部に取り付けられている電池など、部品によっては当社リペアセンターなど当社が指定する工場での有償交換が必要となる場合があります。

#### (2) 有寿命部品

使用状況、使用環境によって消耗、劣化の進行具合が変化し、不定期に交換が必要となる部品です。消耗や劣化に起因する故障や性能低下の場合は、保証期間内であっても有償対応となる場合があります。

- ・ハードディスク、光学ドライブなどの回転機構を有するドライブ類。
- ・CPU ファン、ケースファン、電源装置、冷却ファンを有するグラフィックスカードなど、回転機構を有する部品。
- ・AC アダプター、液晶パネル、バックライトなどの電子回路部品。
- ・キーボード、マウスなどの機構部品。
- ・内蔵バッテリー部品全般。

## 第2条 使用環境について

製品をご使用のお客様が当社に保証を求める場合、以下に定める使用条件を満たしている必要があります。

1. 製品を使用する環境の温度が 10°C 以上 35°C 以下であること。
2. 製品を使用する環境の湿度が 20%～80%（結露していない状態）であること。
3. 製品に適切な電力が供給されていること。
4. 製品の外部及び内部の清掃を適宜行い、動作に支障をきたす異物などの混入が無いこと。
5. 製品を日本国内で使用し、電源は 100 V（50 MHz / 60 MHz）であること。

### 第 3 条 適用範囲

1. 当社は、本規定に定めた条件に基づき、第 5 条「対象製品」で定める製品に対して保証を適用するものとします。
2. 当社は、最新の本規定を当社 Web サイトにて公示するものとします。
3. 当社は、お客様への事前通知や承諾無しに、本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定の内容が変更された場合は、その公示日以降に当社が提供する保証やリペアセンターなど当社指定工場での修理には、過去に製造及び販売された製品に対しても、変更された本規定が適用されるものとします。
4. 修理などで当社が受け入れ中の製品については、その製品の当社入荷日時点での本規定に定めた条件に基づき、保証を適用します。

### 第 4 条 保証範囲

1. 当社は、販売時の状態において製品のハードウェア及びソフトウェアの動作を保証します。販売後に当社以外で行われたハードウェアの交換や増設、設定変更、ソフトウェアのインストールやアップデート、外部機器の接続などによる動作については保証の範囲外とします。また、お客様が作成されたデータやインストールされたアプリケーションの動作も保証しません。
2. 当社は製品及び製品に付属しているすべてのマニュアル、その他の注意書きに従った正常な使用方法ならびに、本規定の第 2 条「使用環境について」を満たし、かつ、第 9 条「保証対象外」に該当しない場合において、製品に故障が発生した場合には、保証期間内に限り無償にて製品の修理を行うものとします。
3. 製品購入時に別途「フロンティア PC ワランティ」や「FRONTIER PC ワランティ安心サービス」などに加入されている場合には、本規定に加えて「フロンティア PC ワランティ」や「FRONTIER PC ワランティ安心サービス」などで定める範囲を保証するものとします。
4. 本規定は製品の機能を保証するものです。修理に際して販売時とは異なる部品を使用し、製品の構成を変更する場合や、製品を当社が定める別製品に交換する場合があります。
5. 保証期間満了後は本保証の対象外となりますが、有償での修理サービスを提供できる場合もあります。
6. 当社に保証を求める場合には、「製品に付属している保証書」と「レシートなど購入日が証明できるもの」が必要です。購入日が確認できず保証書のみが提示された場合には、製品の当社工場出荷日を保証期間の起算日とします。

### 第 5 条 対象製品

1. 本規定の対象は、当社が定める製品及びその製品に標準で付属するキーボード、マウス、専用バッテリーパックなどの機能部品一式に加え、2008 年以降に販売したフロンティアブランドの周辺機器とします。
2. 当社が販売した液晶モニターやプリンターなどの他社製品は、製造元の保証規定に基づき保証するものとし、本規定の対象外となります。
3. 製品に貼り付けられている COA ラベル（プロダクトキーシール）は本保証の対象外となります。但し、「OS 無しモデル」には COA ラベルが貼り付けられていないため、「OS 無しモデル」はこの項目に該当しません。
4. 製品にプリインストールされるソフトウェア類の一部は本保証の対象外となる場合があります。但し、「OS 無しモデル」はハードウェアのみが本保証の対象となり、この項目に該当しません。

### 第 6 条 保証期間

1. 標準保証期間は 1 年間ですが、一部の製品は異なる場合があります。標準保証期間は製品に付属する保証書に記載されています。但し、「長期保証」（保証期間を延長するサービス）に別途加入されている場合は加入されたサービスの保証期間に準じます。
2. 保証書を紛失した場合、保証書の再発行は行いません。
3. 製品に組み込まれた部品によって保証期間は異なる場合があります。有寿命部品は「長期保証」に加入された場合であっても、標準保証期間となる場合があります。

## 第7条 交換について

1. 製品の保証期間起算日から14日以内に故障が発生した場合、製品の一部又は全部を交換させていただく場合があります。製品交換の判断は当社にて行うものとします。
2. 初期不良が発生した場合、交換後の保証期間の起算日は、交換品の当社工場出荷日とします。
3. 製品の交換は、初期不良品が当社に到着したのち、当社から交換品を送送するものとします。
4. 初期不良品に欠品物が確認された場合、当社から送送する交換品からは欠品物を除くものとします。
5. 製品に欠品がある場合、お客様は製品到着後14日以内にフロンティアカスタマーセンターまで連絡いただくものとします。当該期間を経過した後に欠品の連絡をいただいた場合、欠品物の提供は送料などの諸費用を含め、お客様が負担するものとします。また、欠品物によっては有償でも提供できない場合があります。ここでの欠品とは、製品の一部又は、製品の付属品の一部が不足している場合をいい、欠品物は不足している部品又は付属品を指します。
6. 製品購入時に、お客様が手配された製品の設置、設定及びアプリケーションのインストールなどの費用は初期不良の対象外とし、当社では製品の設置、設定及びアプリケーションのインストールなどに必要な費用は負担しません。
7. 初期不良品を当社に返却いただく際の費用は当社が負担するものとします。また、初期不良品を返却いただく際は当社が指定する配送業者をご利用いただくものとします。

## 第8条 返品について

当社では、お客様が注文された製品を、お客様が受領した時点で当社とお客様の売買契約が成立したものとみなし、当社とお客様の売買契約が成立した後のお客様の都合による返品を受けないものとします

## 第9条 保証対象外

保証期間内であっても、本項に該当する場合や、当社で本項に該当すると判断した場合は本規定の対象外とします。

1. 火災、地震、落雷、塩害、ガス害、風水害、その他天変地異、塵埃、振動、異常電圧、異常荷重、結露などの外部要因による故障及び破損が生じている場合。
2. 直接的又は間接的に火災、地震、落雷、塩害、ガス害、風水害、その他天変地異、戦争、騒乱及びこれらに準ずる事由を起因として故障、又は損傷が発生した場合。
3. 24時間以上の連続使用、高温多湿な場所や粉塵・埃の多い場所など、一般的な家庭・オフィスでの使用環境・使用方法から著しく逸脱した状態で使用された場合。
4. かき傷、すり傷など使用上支障のない外観損傷の場合。
5. お客様の故意、過失による故障、破損の場合。
6. 当社の純正製品以外の物品、製品を使用したことで障害が発生した場合。
7. 当社が指定する販売店以外で購入された製品の場合。
8. 当該製品に含まれる部品を、当該製品以外に取り付けて使用した場合で故障が発生した場合。
9. 非一般的な使用環境により、短期間に劣化した有寿命部品が故障した場合。
10. 製品に貼り付けてある当社発行のシリアルシールが汚損・紛失などにより、判読不能の場合。
11. 事故及び当社が指定する業者以外による輸送、改造又は修理などの不適切な作業に起因する障害が発生した場合。
12. お客様が設定されたソフトウェアのキーやパスワードを紛失された場合。
13. キャリングケースなどのアクセサリ類、当社製品に含まれないメディア類、消耗品、周辺機器その他の特殊部品など。

## 第10条 免責事項

1. 本項の(1)から(4)については当社の責任外とし、万が一お客様に何らかの損失が発生した場合においても、当社は一切の責任を負わないものとします。
  - (1) 製品の故障又は不具合において失われたデータやプログラムや時間。
  - (2) フロンティアカスタマーセンターやリペアコールセンターなどを含む、当社が提供するサービス内において失われたデータやプログラムや時間。
  - (3) 本規定の第9条「保証対象外」第1項及び第2項に起因する直接的、間接的あるいは派生

的に発生した利益損失や、それらに伴う損害賠償請求などの拡大的損失や、将来的に発生しうる利益損失、それらに伴う損害賠償請求。

(4) 集荷・配送中の事故などに伴う、ソフトウェアやデータの損失、直接的・間接的に関わらず発生する利益損失。

2. 配送中のサービス・事故に関わる範囲・補償は、その配送会社の規定を適用し、当社では一切の責任を負いません。

## 第 11 条 合意管轄

1. 本契約に関連して、お客様と当社間の紛争については、横浜地方裁判所をもって第一審における合意上の専属的管轄裁判所とします。

平成 28 年 11 月 18 日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。

<http://www.frontier-direct.jp/support/>

# 修理規定

本規定は、インバースネット株式会社（以下「当社」といいます）の保証規定に基づき、当社が行う修理及びアップグレードサービスを定めるものです。いかなる場合であっても本規定の範囲を越えて、修理及びアップグレードサービスを提供することはありません。なお、本規定はその第1条「修理規定について」に定めるとおり、改訂される場合があり、改訂された本規定は過去にさかのぼって適用されます。製品を購入又は使用される方（以下「お客様」といいます）が、当社に修理及びアップグレードサービスを求める場合には、請求時点における保証規定及び修理規定に同意いただいたものとみなします。同意いただけない場合は、当社は保証及びサービスの提供をいたしかねます。

## 第1条 修理規定について

1. 本規定は、当社の保証規定で定める対象製品の保証及びサービスのうち、修理に関する無償修理、有償修理、アップグレードについて定めるものです。
2. 当社は、お客様への事前通知、承諾無しに本規定の内容を変更できるものとします。また、本規定の内容が変更された場合、その公示日以降に当社が提供する保証及びサービスには、過去に当社が製造及び販売した製品も含み、変更された本規定が適用されるものとします。
3. 修理などで当社が受け入れ中の製品については、その製品の当社修理窓口（以下「リペアセンター」といいます）に入荷した時点で本規定を適用します。
4. 当社は最新の本規定を当社 Web サイトにて公示するものとします。

## 第2条 修理の受付方法

1. 製品の修理は基本的にセンドバックで提供します。センドバックとはリペアセンターに修理依頼品を送付いただき、修理を実施するサービスです。但し、購入時にオプションの「オンサイトサービス」に加入している場合にはこの限りではありません。
2. 修理を依頼する場合は、「保証書」と「レシートなど購入日を証明できるもの」及び詳細を記入した「修理/サポート依頼書」を修理依頼品に添付して、修理依頼品をリペアセンターまで送付いただくものとします。「修理/サポート依頼書」は当社の Web サイトからダウンロードすることができます。
3. 修理を依頼する場合には、本規定の第9条「免責事項」に定めるとおり、販売後に取り付けられたシールなどの装飾品やメディア類、ケーブル類などの添付品は除いた状態で、修理依頼品をリペアセンターに送付いただくものとします。
4. 無償修理、有償修理の判断は、修理依頼品がリペアセンターに到着した日付と、修理依頼品の保証期間、修理内容を照らし合わせてリペアセンターで判断するものとします。
5. 修理依頼品をリペアセンターに送付いただく場合、送料などの費用はお客様に負担いただくものとします。但し、保証期間の起算日から14日以内に修理依頼品を送付いただく場合の送料は当社が負担するものとします。
6. 当社が修理依頼品の送料を負担する場合、お客様は当社が指定する配送業者をご利用いただくものとします。当社の指定ではない配送業者をご利用いただいた場合、当社では修理依頼品の送料の負担はせず、修理依頼品の受け取りを断る場合があります。
7. 見積書の発行後に修理をキャンセルする場合には、別途検査費用及び送料を申し受けます。修理依頼品は、リペアセンターが検査費用及び送料の支払を確認した後に返却するものとします。

## 第3条 無償修理

1. 保証規定に定める保証期間内にリペアセンターに到着した修理依頼品であり、当社製品に付属しているすべてのマニュアル及びその他の注意書きに従い、適切に使用されている場合において無償での修理を提供します。
2. 修理に要する時間は、修理依頼品をリペアセンターに受け入れた後、7～14営業日を目安とします。但し、本規定の第6条「遅延について」に該当する場合はこの限りではありません。
3. 修理の際に交換した障害部品の所有権は当社に移譲するものとします。但し、「ハードディスク返却サービス」に加入している場合のハードディスクの所有権についてはこの限りではありません。

4. 本項目に該当する場合には、保証期間内であっても有償修理となります。
  - (1) 保証規定の第2条「使用環境について」に合致しない環境で使用された場合。
  - (2) シリアルシールが剥がされているなど、リペアセンターで当該製品の情報が確認できない場合。
  - (3) 湿気、磁気、静電気など、使用時、運搬時の取扱不備による障害である場合。
  - (4) 保証対象外のソフトウェア、あるいはウイルス、スパイウェアなどによる障害である場合。
  - (5) お客様が増設あるいは変更された部品などが原因の障害である場合。
  - (6) 修理依頼品を当社が指定する販売店以外で購入されている場合。
  - (7) 修理の際に交換した障害部品を、お客様の要望によりお客様へ提供する場合。

#### 第4条 有償修理

1. 保証期間を満了した後に製品に障害が発生した場合は、有償で修理が提供できる場合があります。但し、本規定の第8条「修理をお断りする場合」に抵触する場合にはこの限りではありません。
2. 有償修理の場合、修理依頼品がリペアセンターに受け入れられた後、7～14営業日を目安として見積書を発行するものとします。但し、本規定の第6条「遅延について」に該当する場合はこの限りではありません。
3. 修理で発生する修理費用は、見積書の発行をもって回答とします。修理前や修理の過程で提示する場合のある概算金額とは異なる場合があります。
4. 見積書の発行後、14営業日を経過しても修理の可否についての回答がない場合、あるいは見積内容に同意いただけない場合には、修理キャンセルを希望されたものとみなし、検査費用及び送料を別途申し受けます。
5. 修理完了時の当社出荷日から起算して3か月以内の修理依頼については、直前の修理と同じ部品の修理に限り無償で修理を提供するものとします。
6. お支払いいただいた修理代金は、いかなる場合にも返金いたしかねます。

#### 第5条 修理全般

1. 修理では、リペアセンターが定める部品を使用します。修理に使用する部品は、製品購入時に製品に組み込まれている部品と異なる場合があります。
2. 修理は電源装置や基板類などの部品単位での交換となり、電源装置や基板類などの部品に搭載されるチップやコンデンサなどを個別に修理するものではありません。
3. 当社出荷後にインストールされたアプリケーションや作成されたデータなどのソフトウェア類は、保存されている媒体を問わず、いかなる場合でも保証しません。また、修理の際に消去する場合もあります。
4. フロントカスタマーセンターやリペアコールセンターに問い合わせをいただいた際の予測診断と、リペアセンターで製品を確認した後の診断内容は異なる場合があります。
5. 液晶モニターやプリンターなど、当社が販売した他社製品は、リペアセンターに受け入れた後、製造元に転送しての修理となります。修理に要する期間や有償修理時の修理費用も製造元及び障害内容によって変わります。
6. 修理依頼品をリペアセンターで受け入れた後に、当社以外で増設や交換された部品が修理依頼品に組み込まれていることが確認された場合、リペアセンターでは当該部品の動作確認は行いません。また、増設された部品は取り外して返却する場合があります。
7. 電源装置や基板類など、製品の動作に必要な部品が交換されている場合は、当該部品を当社が指定する部品に変更します。その際の部品代や交換費用は保証期間の内外及び、故障内容にかかわらず有償となります。
8. 修理の過程でOSの再インストールが必要になった場合、当社は当社が定めるOSをインストールします。お客様がアップグレードあるいはダウングレードしたOSのインストールは行いません。また、OS無しモデルの場合はハードディスクのパーティションを解放した状態で返却するものとします。
9. OS無しモデルの動作確認は当社が定めるOSと検査ツールを使用して行います。お客様がインストールしたOS上での検査は行いません。また、検査ツールの公開は行いません。
10. 当社から返却した修理依頼品に欠品が確認された場合、修理依頼品の当社発送日から14日以内に、リペアコールセンターまで連絡いただくものとします。当社発送日から14日を経過した後に連絡された場合、当社では一切の責任を負いません。この場合の欠品とは、修理依頼品に添付されていた物品が、修理が完了し修理依頼品が返却された時点で、所在不明となっているものを指しますが、本規定の第9条「免責事項」に該当する物品は除外します。

11. 理由を問わず、修理依頼品をお客様が受け取ることができない場合や、リペアコールセンターからお客様に一切の連絡が取れない場合、当社は当該修理依頼品を3か月間保管しますが、3か月を経過した後は、お客様が当社に送付した物品一式の権利を放棄したものとみなし、当社で処分するものとします。
12. 当社が定める修理報告書以上の検査及び故障原因の調査は行いません。また、お客様が第三者機関に調査を依頼した場合の費用、直接的又は間接的な損害も一切の責任を負いません。
13. 修理期間中の代替パソコンの貸出サービスは行いません。但し、修理依頼品がFRONTIER ワンティ安心サービスのプラチナコースの加入製品に該当する場合はこの限りではありません。

## 第6条 遅延について

本条に該当する場合には、修理や見積提示などの目安となる期間以上の時間を要する場合があります。

1. 障害状況の確認や修理方針についての相談など、修理中にお客様への連絡が必要となる場合。
2. 修理もしくは障害の回復に要する部品の手配に時間がかかる場合。
3. 液晶モニターやプリンターなどの他社製品で、リペアセンター以外での修理が必要な場合。
4. 障害及び改善状況の検証に時間をかける必要があるとリペアセンターで判断した場合。

## 第7条 アップグレードサービス

1. 製品によっては、製品を構成する部品にアップグレードサービスを提供することが可能です。製品によってアップグレードサービスが提供可能な部品は異なります。
2. アップグレードサービスは保証期間の内外にかかわらず有償となります。
3. リペアセンターから連絡する概算金額は、製品を確認した後に発行する正式な見積書とは内容が異なる場合があります。
4. 取り外した部品は、アップグレードのご依頼品に同梱して返却させていただきます。

## 第8条 修理をお断りする場合

以下の場合には、修理依頼品を受け取らない場合や、修理不能と判断し有償で当社が定める別製品を提案する場合があります。

1. リペアセンターに修理依頼品が到着した際に、梱包箱の破損や緩衝材不足などにより、修理依頼品に著しい破損が確認された場合。
2. 修理依頼品に昆虫の侵入や異物の付着などがあり、構成部品の多数が動作保証できないとリペアセンターで判断した場合。
3. 修理依頼品の構成が当社販売時より著しく変更されている場合。
4. 修理依頼品が海外から発送されている場合の受け取り及び修理完了品を海外に発送することを希望されている場合。
5. 修理依頼品に増設された部品や、変更された部品に起因して障害が発生した場合。
6. 保証規定の「免責事項」に抵触する場合。
7. 当社が販売した物品であることが特定できない場合。
8. 理由を問わず、リペアセンターが修理に必要な部品を手配できない場合。

## 第9条 免責事項

1. 修理依頼品に貼り付けられたシールなど装飾品及び塗装や刻印などは当社では一切の責任を負いません。これらの装飾品類は取り外した後に修理を依頼いただくものとします。また、修理の際これらの装飾品を必要に応じて加工する場合や、取り外して販売時の状態で返却する場合があります。
2. 修理に必要な無いCD-ROM、DVD-ROM、MO、SDカード、メモリスティックなどのメディア類、B-CASカードなどのカード類、増設カードなどの基板類、USBフラッシュメモリなどのUSB機器、外部接続ケーブルなどの添付品は取り外してから修理を依頼いただくものとします。なお、これらが添付された状態でリペアセンターに修理依頼品が送付された場合、当社ではこれらの物品について一切の責任を負いません。

平成28年4月25日改訂

最新の規定は当社ホームページでご確認いただけます。

**<http://www.frontier-direct.jp/support/>**

**FRONTIER**